

目標達成計画

作成日: 令和 5年 4月 14日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4 (3)	コロナ禍の運営推進会議において書面開催にて対応しているが、対面機会の少ない状況で地域、家族様への情報の共有と意見の収集を含めて議事録等の内容、配布方法をなど課題がある。	質問・意見・要望が出やすい活発な会議にする為に「家族の会議への参加を促す工夫」運営やサービス内容への関心を高めるため「現状の報告書の内容と議事録の見直し」を行い全家族への郵送での配布する。	withコロナの気運が高まる中、感染対策は継続したうえで対面での開催を再開し、研修・講義など地域・家族様等への興味をひく内容で参加を促し、地域・家族様に対しての情報交換・共有の場とし、事業所のサービスの向上を図っていく。	6ヶ月
2	33 (12)	重篤化・終末期における事業所して看取りをおこなっていない。	厚生省はできるだけ住み慣れた自宅で終末期を迎えるよう要請しており終の棲家であるグループホームで看取ってほしいとの家族の要望もある。昨年9月に医療連携体制を整えたので職員の対応マニュアルや手順を作成して研修するなど更に体制を整備してできるだけ事業所で看取ることを望む	看取りを可能にできる為にまずは医療連携体制の構築から利用者様の体調管理にできるかぎり長くご利用いただける環境整備。医療機関・家族様・スタッフへの理解と周知。研修等を行い整備をすすめていく。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。